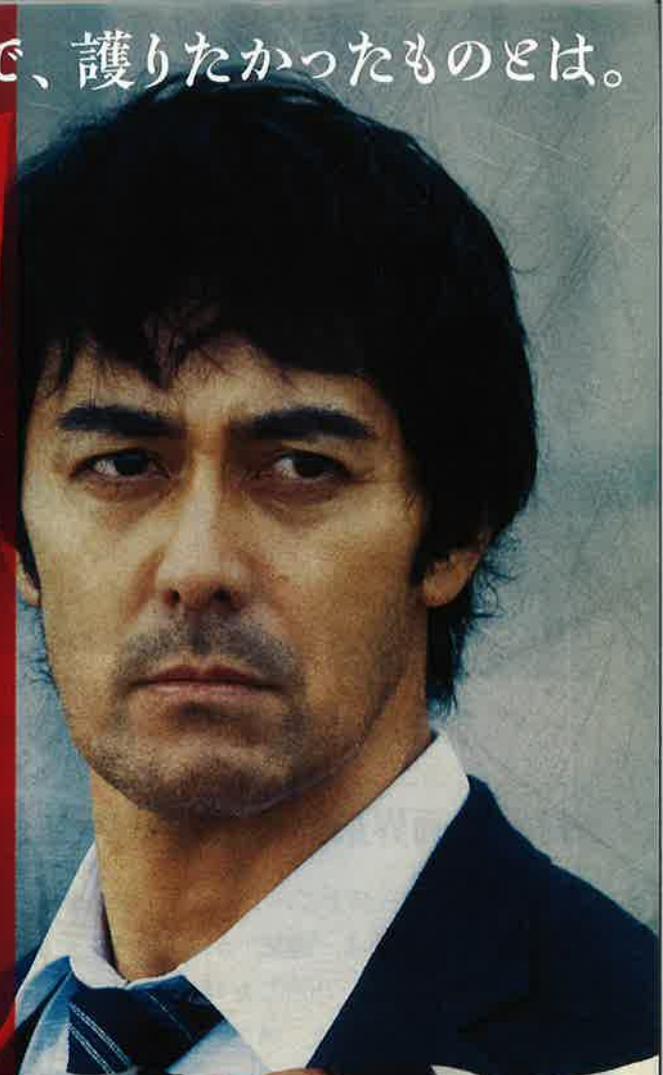


10年目の殺人——罪を犯してまで、護りたかったものとは。

護<sup>まも</sup>ら<sup>れ</sup>な<sup>か</sup>つ<sup>た</sup>者<sup>た</sup>ち<sup>へ</sup>



上映後  
瀬々敬久 監督  
来場  
トークあり!

佐藤 健 阿部 寛  
清原果耶 林 遣都 永山瑛太 精形直人  
岩崎了 坂岡一喜 奥貫 薫 井之 趣海 宇野 重吉 津川 大輔 高田 浩吉 宇野 重吉 宇野 重吉 原田 由子 鶴見 辰吾 三宅 邦子  
吉岡 秀隆 偵 賞 美 津 子

2024.  
8.11(日)  
18:45-

小金井 宮地楽器ホール  
(小金井市民交流センター)  
小ホールにて上映!

連続“餓死”殺人事件。  
不可解な事件の裏に隠された、切なすぎる真実——



東日本大震災による  
被災者の悲惨な生活。  
生活保護行政のゆがみとは？  
『生活保護は国民の権利』  
のはずではなかったか？

【容疑者】佐藤健 × 【刑事】阿部寛 × 瀬々敬久（『64-ロクヨン-』）

## 日本映画界最高峰のキャスト・スタッフが贈る第一級ヒューマン・ミステリー

「このミステリーがすごい！」受賞作家・中山七里の傑作小説を映画化した『護られなかった者たちへ』。

全身を縛られたまま“餓死”させられるという不可解な連続殺人事件が発生。捜査線上に浮かび上がったのは、過去に起こした事件で服役し、出所したばかりの利根（佐藤）という男。刑事の笹篠（阿部）は利根を追い詰めていくが、決定的な確証がつかめないうまま、第三の事件が起きようとしていた。なぜ、このような無残な殺し方をしたのか？利根の過去に何があったのか？さまざまな想いが交錯する中、やがて事件の裏に隠された、切なくも衝撃の真実が明らかになっていく。

主人公・利根を演じるのは、ヒューマンドラマからアクションまで様々な役柄を演じ抜き、日本のエンターテインメント界で傑出した存在となった佐藤健。殺人事件の容疑者というこれまでにない役柄に挑戦し、一瞬たりとも目の離せない緊張感あふれる演技で観る者を惹きつける。彼を追う刑事・笹篠役には、多彩かつ重厚な存在感で今や日本映画界を牽引する阿部寛。今最も観たい最強の共演が実現した。さらに、NHK連続テレビ小説「おかえりモネ」でも注目を集める清原果耶をはじめ、倍賞美津子、吉岡秀隆、林遣都、永山瑛太、緒形直人と、豪華実力派キャストが顔を揃え、登場人物一人一人の生き様をスクリーンに焼きつける。監督は、『64-ロクヨン-前編/後編』など繊細で奥深い人物描写とダイナミックなストーリーテリングで知られ、佐藤健とは『8年越しの花嫁 奇跡の実話』以来のタッグとなる瀬々敬久。脚本は『永遠の0』の林民夫、音楽は『思い出のマーニー』の村松崇継が担当。主題歌には桑田佳祐の「月光の聖者達（ミスター・ムーンライト）」が、今あらためて心に響く歌として選ばれ、映画のラストをより情感豊かに彩っている。

これ以上ない布陣で贈る衝撃と感動のヒューマン・ミステリー。

護られなかった者たちへ

出演：佐藤健 阿部寛 清原果耶 倍賞美津子 吉岡秀隆 林遣都 永山瑛太 緒形直人 ほか  
主題歌：桑田佳祐「月光の聖者達（ミスター・ムーンライト）」（タイシタレーベル/ビクターエンタテインメント）  
原作：中山七里「護られなかった者たちへ」（NHK 出版刊）  
監督：瀬々敬久 脚本：林民夫 瀬々敬久 音楽：村松崇継  
コピーライト：©2021 映画「護られなかった者たちへ」製作委員会  
上映時間：134分  
公式 Twitter / Instagram : @mamorare\_movie 公式サイト : <http://movies.shochiku.co.jp/mamorare/>

2024.8.11(日) 18:45 ● 上映後 瀬々敬久監督のトークあり

会場：小金井 宮地楽器ホール（小金井市民交流センター）小ホール JR 中央線 武蔵小金井駅 南口 1分

前売 1,000円 当日 1,300円（前売券は小金井 宮地楽器ホール 2F 事務所にて販売 TEL:042-380-8077）

主催：ミストラルジャパン / 小金井に映画館をつくろう

問合せ：ミストラルジャパン TEL：042-380-8270 / [info@mistral-japan.co.jp](mailto:info@mistral-japan.co.jp)